

2023年

306号

11月22日(水)

ねんきん越谷

全日本年金者組合越谷支部

〒343-0845

埼玉県越谷市南越谷2-13-49

(越労連内)

TEL・FAX 048-989-2472

E-mail keyaki-n@biscuit.ocn.ne.jp



さん、大滝孝子さん、おんや、ういなる、菓子作り、頂きま

11月3日(金) 中央市民会館裏の元荒川中土手で12時から「いも煮会&誕生会」が行なわれました。

11月にしては陽射しが強く暑い中、青空いっぱい、気持ち良い中、45名の参加で楽しみました。今回は実行委員会(和田支部長、宮下、森山、川原)で進められ、多くの方の協力により行なわれました。

今年は夏の暑さと日照りにより芋の出来が心配でしたが、大きく育ったとのこと、伊東一弘さんから頂きました。

10月29日に芋掘り、10月31日に受け取りにうかがい、11月2日に事前に必要なもの、食料・誕生花、当日に必要な物を買に行きました。

当日は9時に集合し買い物に行く人、会場設営する人、調理担当するグループに分かれて準備が行われました。調理担当は9名で調理器具、食材を洗い、刻み、二つの大なべで40数人分を作りました。

十分煮込む時間もあり余裕ができ、休み時間に吉田建治



みんな、おんや、ういなる、菓子作り、頂きま

飛山さんの乾杯ではじまりました。おいしいいも煮がみんなにまわり、冷たいビールも飲みました。

吉田正美さんが用意した歌集と津花さんのアコーディオン演奏、宮下さんのリードで、

味噌を合わせた香り深いおいしい「いも煮」ができました。

12時から前支部長の吉田さんの司会、新支部長の挨拶、今年から支部長になった和田です。活動三部、楽しみ七部の年金者組合です。楽しく進めていきます。ご協力をお願いします。



した。大滝孝子さん、おんや、ういなる、菓子作り、頂きま

11月3日(金)「いも煮会&誕生会」中央市民会館裏の元荒川中土手で

たいと、マイクが回り自己紹介など、色々話があり「初めての参加、久しぶりの参加、歌が古いね、『ねんきん越谷句会』の準備会が行なわれていたのは是非参加を」等々。

9・10・11月生まれた方の誕生会が行なわれ、花が送られ写真撮影をしました。

吉田建治さんの恒例のじゃんけん大会が行なわれ、全員に賞品がいきなり楽しい時間を過ごしました。

多くの人から差し入れ(缶ビール・焼酎・日本酒・甘酒・みかん・干柿・ゴーヤ・長ネギ・漬物)がありました。

後片付けも多くの人に手伝って頂き無事終了しました。

違憲訴訟の募金をお願いをして、四千九百円円の募金がありました。(川原)

<上段右から>

田中英樹さん
大滝孝子さん
不破千代江さん
石山京子さん
浅崎修子さん
大喜博子さん
高 さん



点 睛

最近、気になった文章「若き知性に」より

ある日、新聞で宮本百合子の「自信あるなし」の文章を目にしました。

その文章を載せます「私たちのまわりでは、よく、自信があるとかないとかいう表現がされる。そして、この頃の少しものを考える若い女のひとは、何となしこの自信の無さに自分として苦しんでいることが多くないように思えるのはどういふわけだろうか。

(中略)けれども、自信というものは即ちの生活の実際に、どういふ関係を持つているのだろうか。でも自信がなくて、といわれる時、それはいつもある一つのことをやっていると必ずそれが成就すると自分に向かっている場合である。成就するといふとき表現である。

けれども、一体自信と言うものは、そのように好結果のみとおしに對してだけいわれる筈のものだろうか。成功し得る自信といふものは、人間の自信はたしてあり得ないものだろうか。私はむしろ、行為の動機に對してこそ自信のある、なしとはいえるのだと思う。あることになしとはいえるのだと思う。あることに動こうとする自分の本心が、人間としてやむにやまれない力におされてのことだといふ自信があつてこそ、結果の成功、不成功にかかわりなく、精一杯のところでやつて見る勇氣を持ち得るのだと思う。その上で成功すれば成功への自信を、失敗すれば再び失敗はしないという自信を身ににつけつつ、人間としての豊かさを増してゆけるのだと思う。」(後略)

一九四〇年宮本百合子評論集

「若き知性に」より

今までの自分は、自信がなくても勢いで通過していたことが多々あったような気がする。結果的にうまくいけば「やった！」と喜んでいただ。どんな内容であつても、自分に託されたのだと思ひ真剣に向き合うことができれば、自信をもって対処できるといふことを学んだ。

(不破 千代江)

<年金支給日宣伝行動>

12月15日(金) 10:30~11:30 南越谷駅頭宣伝